

学会賞・奨励賞の公募開始にあたって

～選考委員会からのメッセージ～

2024年9月

学会賞、奨励賞の応募が始まります。増田前会長のご尽力の賜物で長らく途絶えていた両賞の選考が再開され、これまでにお二人に学会賞、お一人に奨励賞が授与されました。受賞者の方々のご発展を祈念いたします。今年度も一人でも多くの方にご応募いただきたく、それぞれの賞の選考のポイントを、もう少し噛み砕いてご説明いたします。

学会賞は中堅の研究者が対象です。選考では、現在までの充実した研究業績や、本学会活動への大きな貢献を評価しますが、特に重視するのは近い将来、顎口腔機能研究の深化・発展にご貢献いただくことや、中心的存在として学会活動を牽引していただくことへの期待の大きいです。本学会のこうした期待を学会賞というかたちに込めて表すとともに、賞を通じて受賞者のアカデミアにおけるキャリアパスを応援することが、本賞の目的です。

奨励賞は気鋭の若手研究者が対象です。顎口腔機能研究の多様性を広げるには、柔軟な着想で新たな研究に果敢に挑むことが欠かせません。本賞は、顎口腔機能研究に挑戦する心映えを称え、さらに鼓舞することが目的であり、選考では研究内容のすばらしさや本学会での発表歴を前提にした評価を行います。先鋭的な研究を通じて研究領域の発展に貢献する意欲に燃える方を、この賞を通じて応援いたします。

我こそはと思う方は、どうぞ、自薦の応募書類をお送りください。身近に賞に相応しい方をご存知の方は、他薦による応募をご検討ください。選考委員一同、たくさんのご応募を心よりお待ちしております。